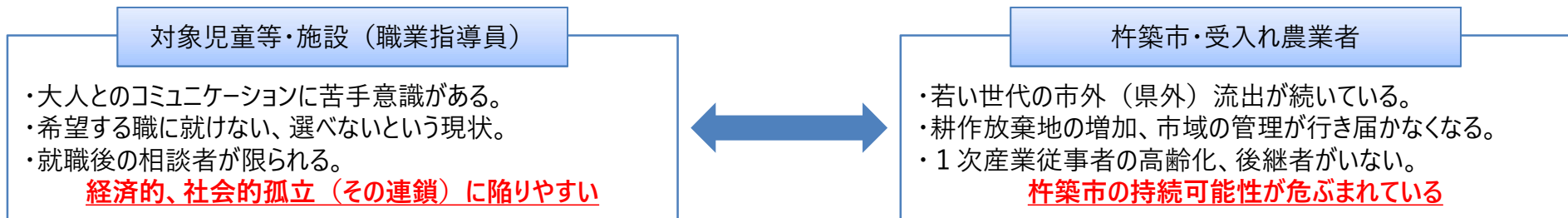


児童養護施設入所者等、青少年の就農・就職を目指す事業（通称：杵築プロジェクト）は、県内の児童養護施設の児童（またはその卒園者）等を対象に、杵築市内で農業を営む農業者・農業法人の支援を受けて、**就農・就職を目指す研修プログラム**です。

卒園後、75%の子どもたちが就職していきませんが、**1年以内の離職率は34%**と、高卒者全体の1年内離職率（21%）と比べ高い水準にあります（2016年データ）。「**貧困・非行・孤立**」、そしてその連鎖に陥らないよう、地域住民の見守りの中で支えてきます。受け入れる杵築市側にとっては、**農業者等の後継者不足や、高齢農業者の生きがいづくり、耕作放棄地の解消につながる**メリットがあります。ご賛同くださった企業の皆様とともに、持続可能な社会の実現に取り組みます。（事業開始から毎年ご賛同いただき、5年以上継続する安定した取組です）



「社会的な課題」と「地方の課題」のマッチングにより持続可能な社会を目指します



毎年の主な活動風景



（左：ハウスミカン摘果研修、 右：イチゴ園の土壌管理作業説明）

2020年度までの実績

- 受入れ協力農業者（法人）の拡大：3者→14者
- 短期就農体験参加人数：150名以上
※複数年度（回）で参加する者も計上
- インターンシップ（仮就農）参加者：7名
※宿泊施設での一人暮らし訓練を兼ねる体験

参加者から、

- ・農業高校、農業大学校への進学：2名
- ・市内農業公社での臨時雇用：1名
- ・市内農業法人への就職：4名

例年の事業費： NPO法人おおいた子ども支援ネットへ、県内9つの児童養護施設との連絡調整等、事業運営委託料として：**目標金額400万円**

【ご寄附・事業内容等のお問い合わせ】
杵築市役所 企画財政課 0978-62-1804
zaisei@city.kitsuki.lg.jp